

莞市くらしの相談室長
坂口多美子



先日、栄谷の読者さんが、自宅に友人を誘い、『つどい』を開いていただきました。こたつを囲んでお茶を飲みながらのおしゃべり、本当に楽しいひと時でした。その楽しさとは裏腹に、話題は「くらしの大変さ」です。国保料が払えなかった時期があり、いまの国保料と滞納していた分を誠実に分納していたにも関わらず、差し押さえられたという話から始まり、将来ちゃんとした介護が受けられるだろうか、など底知れぬくらしの不安が伺えました。

貧困の広がりの歯止めは政治変革こそ

いま高齢世帯の年収は200万円以下が4割を占め、多くの方が年金では足らず、貯金を取

り崩しながら生活しています。そこに病気などで出費がかさむと、たちまち生活が困窮します。安倍政権下で高齢者の生活保護が増え続けていますが、年金の削減、医療費・介護の保険料や窓口負担の引き上げなど、高齢者を狙い撃ちにした社会保障の連続改善が原因です。こういった貧困の広がりに歯止めをかけるためにも政治を根本から変えなければなりません。いよいよ統一地方選挙です。何よりも住民のくらしを大切に政治をめざす日本共産党を大きく伸ばしてください。私も今度こそ当選に向けて全力で頑張ります。

（市会議員予定候補） Relay talk

止・国保引き下げの意見書にも反対する始末です。この選挙、まさしく、自共対決です。有権者過半数以上占める女性のみなさんにも女性の立場からも大いに日本国憲法がこれまで果たしてきた役割と憲法における女性の権利と家族について一緒に考え、真に平等の社会に力を尽くしていきたいと思えます。ご支援の輪を広げて下さいますようよろしくお願ひします。（奥村のり子）



豊かな実績、正確な方針！
すばらしい共産党県議候補

- 次の日曜日が来ると県議選告示まで12日です。本当に大詰めです。日刊赤旗も3月9日付近畿版で和歌山の共産党6候補の情勢記事、11日付3面では紀の川市区の党候補の記事がページの半分を占め、教員生活40年の杉山としお候補（新）です。なんとビックリ！日本共産党が作成したばかりの「教職員を増やし、異常な長時間労働の是正を」と言うパンフを1000部取り寄せ対話を広げる姿が鮮明です。自民・保守が議席を占有するなか「俺が出る」と名乗り出て定数3の選挙区の空気は一変したとか。「退職教職員も動き出し」「自民党候補を推す人からも『いい候補者だ』との声が寄せられる」とも。和歌山市の奥村、松坂さんの女性候補、海南市海草郡区の市議9期のこの候補、御坊市（定数1）では二階自民党幹事長の地盤で

「がつぷり四つ」で戦うくすも候補、西牟婁郡で党前職の高田候補は他党と共闘が実現し、まさに自共対決を特徴とする六議席めざす本気の戦いです。政策でも改憲、カジノ誘致や消費増税、原発再稼働の自民に對し、真つ向からこれに對決する共産党です。告示になれば連日投票日です。それまでにどれだけ多くの方々に支持を広げることができるかが勝負です。和歌山市奥村地域の皆さん、なにがなんでも担い手を広げ告示までに勝負をつけましょう！（編集室）

集いで語られたこと

リレートーク



県会議員 奥村のり子 の
赤旗 読者ニュース

2019年3月17日 第350号

——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎&FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

県議選告示まであと12日です。何としても和歌山市から今度こそ松坂みち子予定候補と私、奥村のり子の2議席確保を実現させて下さい。みなさんの暮らしの声を届けさせてください。今の議会は「日本会議和歌山」からの請願を採択し、「憲法改正の早期実現を求め」る意見書」を提出しています。安倍首相が国会への改憲提示を断念した昨年12月には、「改憲論議を早く進めよ」と応援の意見書まで可決しています。さらに自民党県連と県議は関電に原発再稼働の要請まで行っています。カジノ誘致まで迫っています。消費税増税中



奥村さんと街頭宣伝で

Relay talk

のり子の週刊日誌（主なもの）

- 15日 朝宣伝（市駅前・宇治交差点）街頭宣伝 女性後援会
- 16日 小学校同級生のつどい 河北後援会決起集会 街頭宣伝
- 17日 元職場職員訪問 街頭宣伝
- 18日 河西無料生活相談 街頭宣伝 体操のつどい 地域訪問
- 19日 医療機関訪問
- 20日 地域訪問 街頭宣伝
- 21日 夫の知人・親戚訪問

奥村のり子はただいま連日、このように街頭に立って演説しています。

見かけましたらなんとぞ一声かけてください、お願いします。

